

会 議 録

会議の名称	令和元年度第1回飯塚市公害防止対策委員会
開催日時	令和元年12月4日（水） 15時30分
開催場所	飯塚市クリーンセンター 2階研修室
出席委員	松本委員、逢坂委員、白土委員、田中委員、野中委員、佐野委員 沖田委員、久田委員、花田委員、平塚委員、津之下委員、 黒河委員、高尾委員、笠委員、永岡委員（市民環境部長）
欠席委員	奥田委員、岡田委員
事務局職員	環境対策課 小村課長、鐘ヶ江課長補佐、西、伏貫 ふくおか県央環境広域施設組合 再編建設推進室 杉丸課長
会議内容	<p>・ 第1回委員会配布資料の説明、報告 （事務局）</p> <p>1. 議案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 清掃工場稼動状況報告 ・ 平成30年度下半期公害監視月報報告 ・ 環境項目測定結果報告 ・ 埋立処分場埋立量推移 ・ 平成30年度資源物搬入状況 ・ 資源物搬入状況年度別比較 <p>質疑応答 （委員） 単位ですが、ガス流量 Nm³/h というのがありますが、これはどういう単位ですか。</p> <p>（事務局） 流量とは、溶融炉からごみを処理したときに出てくる1時間当たりのガス量となります。</p> <p>（委員） Nm³/h の N はどのような単位でしょうか。</p> <p>（事務局） N については、次回、回答させていただきます。</p> <p>（委員） 集塵灰の全量処理委託はいつからですか。</p>

(事務局)

令和3年度から三池製錬に全量を処理委託をする予定です。

(委員)

有害ごみはどのようなごみですか。

(事務局)

蛍光灯と乾電池です。水銀が含まれているものです。

(委員)

埋立処分場について、平成10年からクリーンセンターが稼働し、そのときに埋立処分場については下にシートを敷いて埋立していますが、これに対する検査はどのようにされていますか。

(事務局)

処分場の下にシートを敷いておりますが、このシートについては毎年度、業者に委託して検査をしており、検査結果に問題はありません。

(委員)

平成13年度末に205m²覆土してありますが、定期的に覆土はしているのでしょうか。

(事務局)

定期的には覆土はしておりません。最終的に閉鎖するときシートをかぶせて覆土をする計画となっております。

(委員)

昨年度、非常事態や異常はありましたか。

(事務局)

非常事態や異常はあっておりません。

(委員)

平穏無事であったということで、皆さん努力されているんですね。

(委員)

埋立処分場が100%になった際は別のところで埋立するのですか。

(事務局)

埋立処分場が満杯になった場合は、全量の集塵灰を三池製錬に委託して処理してもらう予定となっております。

(委員)

全量とはどのくらいの量ですか。

(事務局)

1年間に発生する集塵灰の量は約1,500tとなり、現在約1,000tを三池精練に持っていき、残りの約500tを埋め立てています。満杯になった場合は全量1,500tを三池製錬に持っていく予定です。

	<p>(委員) 集塵灰は、どのように運んでいますか。</p> <p>(事務局) 10tトラックに水を含ませた集塵灰を乗せ、その上にカバーをし、おおよそ毎日1台ずつ運搬しております。</p> <p>(委員) 集塵灰には有害物が入っていますか。</p> <p>(事務局) 薬剤で無害化しております。</p> <p>(委員) 埋立処分場に埋めている灰が、雨が降って流れたりしないのですか。</p> <p>(事務局) 埋め立てる際には薬剤で無害化した集塵灰をコンクリートで固めて埋め立てております。また、毎年度水質検査をしております。</p> <p>(委員) ため池の水質検査もしていますか。</p> <p>(事務局) ため池の水質検査もしております。</p> <p>・その他 ふくおか県央環境広域施設組合の状況報告</p>
会議資料	<p>清掃工場稼働状況報告、平成30年度下半期公害監視月報報告 環境項目測定結果報告、埋立処分場埋立量推移、 平成30年度資源物搬入状況、資源物搬入状況年度別比較</p>
公開・非公開の別	<p>1 公開 2 一部公開 3 非公開 (傍聴者 0人)</p>
その他	